

写真集を手にする水谷孝次さん（後列中央）と市民ボランティアたち（神戸市内で）



神戸のボランティアら写真集に

阪神大震災を乗り越えた神戸市民の笑顔で、復興支援に対する感謝や市民の元気を伝え、「Merry (幸せ)」の輪を広げたいと、東京の写真家と市民ボランティアらが写真集「Merry in KOBE」を出版した。関係者たちは「神戸を訪れる外国人にも見えてもらい、神戸を好きになってほしい」と話す。売り上げの一部をアフガニスタンの復興支援などに役立てるという。

写真集は、昨年の神戸市の復興記念事業や、W杯で神戸を訪れる人の歓迎ポスター作りなどでアートディレクター水谷孝次さん（51）が撮影した約1千人のうち、96人の笑顔とメッセージなどを紹介した。巻頭に、ジャーナリストの筑紫哲也さんやプロサッカー選手の三浦知良さんらが神戸への思いなどを寄せている。

モードになつた市民が写真集の出版を思い立ち、約10人が昨年12月ごろからボランティアで準備してきた。神戸市内で被災した小崎靖子さん（34）は「笑顔の里にある市民一人ひとりのドラマを感じ取つてほしい」。フリーアナウンサーの荻野恵美子さん（37）は「世界中の人が笑顔を分かち合えれば、世界中が幸せになれる。震災で大きな悲しみを受けた神戸からそんなメッセージを発信できうれしい」という。

水谷さんは「震災の絶望的な状況を乗り越えてきた神戸の人の笑顔からは人間の力強さを感じた。このパワーで閉塞状況にある日本中を元気づけたい」と話す。写真集は1260円で3300部発行。神戸の書店などで扱っている。問い合わせは水谷事務所（03・3478・1931）へ。

「感謝」と「元気」笑顔に込めて

震災越え「幸せ」発信



発行所 大阪市北区中之島3丁目
2番4号 T530-8211
朝日新聞大阪本社
電話 06-6231-0131
© 朝日新聞大阪本社 2002年